

松くい虫被害防除のための薬剤空中散布の実施について

松くい虫被害防除のための薬剤空中散布を令和8年6月19日（金）早朝から野間地区の年中原（ねんじゅっぱら）地籍の村有林において、森林病虫害等防除法に基づき定められている長野県防除実施基準を遵守し実施します。

この薬剤空中散布は、松くい虫の被害拡大を防ぐために、麻績村・筑北村・生坂村・安曇野市・大町市八坂地区と合同で、松枯れの原因となる線虫を運ぶマツノマダラカミキリを防除するものです。麻績村の散布箇所につきましては人家の無い山林での散布となります。

安全確保を徹底し、細心の注意を払って実施しますのでご理解とご協力をお願いいたします。

散布日時	令和8年6月19日(金) 午前4時30分から午前6時30分まで(内10分程度) 散布時刻は気象条件等により変動します。 ※雨天・濃霧等により散布条件が悪い場合には、翌日以降に順延します。
散布地区	野間地区 年中原 約4ha
使用薬剤	エコワン3フロアブル（1haあたり 薬剤4ℓを水で7.5倍に希釈して散布） 特徴 ・有効成分チアクロプリドとフロアブル製剤技術によって、「1回散布で松くい虫防除シーズンをカバーする」をコンセプトとして開発された松枯れ防止用の散布剤です。 ・有効成分チアクロプリドがマツノマダラカミキリ虫の活動を低薬量で長期間予防します。 ・不快臭、刺激臭がありませんので、薬剤調整時や散布時に作業員や周辺住民に不快感を与える心配はありません。 ・人や鳥獣に対して安全性の高い薬剤です。 ・通常的使用方法では樹木・野菜・果実等の農作物に薬害の心配はありません。 ・有効成分の蒸気圧は低く、大気中に拡散する心配がありません。また、土壌や河川に落下しても早く分解されるため、環境に対する負荷が少ない薬剤です。 ・ミツバチやマルハナバチなどの有用昆虫への影響が少ない薬剤です。 ・塗装面や墓石の表面に薬剤が付着しても、速やかに洗浄すれば着色や退色の心配はありません。 ・有機溶媒を使用せず、水をベースとしたフロアブル製剤ですので、火災の危険性はありません。
安全対策	・村内無線放送により村民の皆様へ事業実施の周知を行います。 ・散布後、安全確認のため散布地区周辺で大気中の成分濃度を測定します。